

平成 30 年度 看護師職能交流会開催要項

目 的 人生の最期までその人らしい暮らしを支援するためには、病院と介護施設、在宅をつなぐ切れ目のない看護・介護の連携が必要である。地域での「看取り」の現状と課題を共有し、多職種がどのように連携していくべきか考える。

対 象 病院・介護福祉関係施設・在宅等で働く看護職・介護関連職

日 時 平成 30 年 11 月 17 日（土）10：00～15：00

場 所 秋田県看護センター 5 階第一研修室

テーマ 病院と介護施設、在宅をつなぐ切れ目のない看護・介護の連携
～地域での看取りの現状と課題～

内 容

9：15～	受付
9：55～	オリエンテーション
10：00	開会
10：00～10：20	看護師職能委員会 I 活動報告・情報提供 職能委員長 看護師職能委員会 II 活動報告・情報提供 職能副委員長
10：20～11：00	講 演：「看護がつなぐ医療と介護」 講 師：秋田県看護協会 前常務理事 福田 幸子氏
11：00～11：40	情報提供 ① 市立大森病院 看護師長 進藤 亨子氏 ② 横手市社会福祉協議会 特別養護老人ホーム雄水苑 施設長 渡部 勝氏 ③ 外旭川訪問看護ステーション 所長 菅原 牧子氏 ④ 秋田県中央地区介護支援専門員協会 副会長 株式会社ファーマックス 介護事業準備室室長 綿貫 哲氏
11：40～12：15	質疑応答
12：15～13：15	昼食
13：15～14：35	交流会：ワールドカフェ テーマ 地域での看取りの現状と課題
14：35～14：50	発表とまとめ
14：50	閉会